

令和4年度 相談支援センターろーぶ

事業報告書

I. 相談支援事業

1. 事業実績

令和4年度も相談支援事業は、甲賀市・湖南市から委託を受けた障害者相談支援事業（一般相談）と、実際に利用するサービスも含めたサービス等利用計画の作成とモニタリングを行う特定相談支援事業（計画相談）の2本立てで事業を行った。受け入れ実績は以下のとおり。

① 相談支援を利用している障害者等の人数（実人数） ※別紙 資料相談支援状況

	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病等
甲賀市	60	25	59	2	4	3	5
湖南市	28	7	11	2	0	3	5
他	15	1	6	1	0	1	0
計	103	33	76	5	4	7	10
実人数						238	

② 相談支援実施件数

（支援方法別：延件数）

※別紙 資料相談支援状況

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
甲賀市	762	310	85	817	10	38	2264	18	4304
湖南市	258	31	10	306	7	31	694	12	1349
他	49	1	10	52	0	5	180	26	323
計	1069	342	105	1175	17	74	3138	56	5976

（支援内容別：延件数）

	福祉サービスの利用に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援
甲賀市	3326	40	288	44	5	35	87

湖南省	1079	18	88	10	6	3	1
他	223	1	78	2	0	0	6
計	4628	59	454	56	11	38	94

	生活技術 に関する 支 援	就労に 関する 支援	社会参加・ 余暇活動 に関する 支 援	権利擁護 に関する 支 援	そ の 他	計
甲賀市	48	59	195	16	161	4304
湖南省	9	36	18	1	80	1349
他	0	1	1	8	3	323
計	57	96	214	25	244	5976

③ 計画相談・障害児相談支援対象者数（実人員）

甲賀市	137
湖南省	47
他	23
実人員	207

2. 相談支援の状況

①一般相談支援

令和4年度は相談支援専門員5名（常勤換算4.5）で事業を開始した。〈年度途中より、4名（常勤換算3.5）〉

一般相談では、サービスにつながらない方やサービス利用前の方、或いはサービス利用を終了した方等についての相談や支援を行ってきた。また、サービスは利用されているが、サービスとは直接関係がない困り事などについての相談支援等もおこなってきた。困難ケースについては適時或いは定期的にケース検討会議を開催したり、他の機関と連携しながら支援を行うように努めていたが、なかなか課題の解決に結びつかず、長期にわたっての相談支援が続いているケースもある。

心配なことや不安なこと、叶えたい希望等があれば、ご本人やご家族だけで抱え込まずに、支援者に相談することで、少しでも豊かな生活に結びつけたり、負担を軽減できるように関係機関等とも連携しながら支援することに努めた。

②計画相談支援

計画相談については、障害福祉サービス利用（支給決定）のためのサービス等利用計画書の作成とモニタリング（書類の作成）が主な業務となっているが、市からの新

規利用者の要請についてもできる限り受け入れるように努めてきた。ただ、新たな利用者の受け入れについては、利用契約や初回の相談からその計画にいたるまでの手続きも含まれ、利用者一人に関わる時間的な負担が大きい状態にあり、すぐに受け入れができない場合もあった。

サービス利用申請や、サービス利用決定～受給者証発行など事業所外部の動きにより、スケジュールが左右される実態がある中でサービス等利用計画の作成等が遅延をきたすと、利用者本人のサービス利用に直結するだけでなく、サービス提供事業者の請求業務等にも影響を及ぼすことから、進捗管理に細心の注意を払いながら実施した。結果モニタリング業務に関しては多少の遅延をきたすことがあったものの、サービス等利用計画の作成に関しては遅延なく実施することができた。

計画相談により個々の利用者の生活状況を把握しやすくなった一方で、圏域のサービス提供量が限られており、相談員がニーズを抱え込んでしまう現状がある。地域資源開発も同時に求められ、相談員が大きな負担を感じている状況は続いている。

このように、サービス利用に直結する計画相談に多くの時間をとられる中でも、一般相談（委託相談）への丁寧な対応を心がけ、計画作成やモニタリング業務に偏りすぎないように常に業務内容のバランスに気を配るといふ、相談員にとって負担感の大きい状態が令和4年度も継続してきた。

3. 当事者相談員の活動状況

①視覚障害の当事者相談員

現在、当事者相談員は不在となっている。

一般相談や計画相談の中で当事者相談員への相談依頼はなかった。

当事者相談員を担っていただける方を探していくことを継続している。

②肢体不自由の当事者相談員

現在、当事者相談員は不在となっている。

一般相談や計画相談の中で当事者相談員への相談依頼はなかった。

当事者相談員を担っていただける方を探していくことを継続している。

③聴覚の当事者相談員

1名の当事者相談員で活動していただいた。サロンと相談を担当していただき、相談では聴覚障害をもつ方独特の世界観や困りごとなど、適切に通訳していただくことができた。

(別紙 資料ろ一ぶ相談支援状況)

① 相談人数(障害別:延べ人数)重複あり

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体障害	170	145	114	165	166	154	241	167	170	199	181	217	2089
重症心身障害	30	67	63	58	78	68	89	65	55	44	66	53	736
知的障害	137	127	177	188	164	193	187	259	210	203	201	231	2277
精神障害	11	8	7	5	2	9	19	26	21	30	23	32	193
発達障害	5	7	10	11	27	15	1	18	2	8	15	19	138
高次 脳機能障害	13	12	22	17	39	6	22	16	12	9	12	19	199
難病等	23	38	19	31	44	21	20	25	37	36	50	39	383
計	389	404	412	475	520	466	579	576	507	529	548	610	6015

②支援方法(延べ件数)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	107	67	74	98	85	77	106	85	87	93	85	105	1069
来所	24	29	29	33	30	32	36	30	23	18	26	32	342
同行	8	5	11	10	5	5	14	13	17	6	6	5	105
電話	65	80	87	90	92	101	122	121	99	116	95	107	1175
メール	0	3	1	0	2	1	1	2	0	2	3	2	17
会議	1	3	4	9	6	4	9	5	9	6	6	12	74
関係機関	194	228	233	250	285	258	297	292	240	259	286	316	3138
その他	1	4	4	4	6	6	3	5	7	4	4	8	56

計	400	419	443	494	511	484	588	553	482	504	511	587	5976
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

② 相談、問い合わせ内容（延べ件数）

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービスの利用等に関する支援	319	331	328	359	395	385	478	422	350	396	398	467	4628
障害や病状の理解に関する支援	2	1	3	5	6	9	9	12	0	1	5	6	59
健康・医療に関する支援	17	25	51	46	42	21	21	36	49	38	71	37	454
不安の解消・情緒安定に関する支援	6	8	5	3	2	13	5	7	1	3	1	2	56
保育・教育に関する支援	3	2	1	4	0	0	1	0	0	0	0	0	11
家族関係・人間関係に関する支援	3	7	1	6	5	1	2	1	3	1	0	8	38
家計・経済に関する支援	2	14	11	8	24	4	10	9	4	3	1	4	94
生活技術に関する支援	0	1	4	9	5	12	7	7	4	5	0	3	57
就労に関する支援	0	3	5	0	4	13	6	13	19	8	12	13	96
社会参加・余暇活動に関する支援	13	18	19	27	15	17	26	21	18	9	11	20	214
権利擁護に関する支援	1	0	2	0	2	0	3	1	0	1	3	12	25
その他	34	9	13	27	11	9	20	24	34	39	9	15	244
計	400	419	443	494	511	484	588	553	482	504	511	587	5976

Ⅱ. 当事者サロン活動

1. ほっとサロン（聴覚障害者対象）

【目的】

家に閉じこもりがちな聴覚言語障害者が、気軽に集まり仲間作りの場、何でも相談できる場として、また自分たちで「してみたいこと」「知りたいこと」を企画・運営し、当事者相談員を中心に実現させる場として取り組むなかで、それらのことが、社会参加への一助になるよう支援していく。また当事者相談活動を、地域の中に浸透させる機会としてのサロン活動とする。

【活動体制】

実施日：7/13(水) 13:30～15:30、10/26(水) 11:00～16:30、3/8(水) 13:30～15:30

利用者：ほっとサロン利用者と甲賀市、湖南市聴覚障害者の方

支援者：当事者相談員（谷口悦子さん）1名、ケアスタッフ1名

経費：費用は無料（かかる場合、自己負担）

【サロン活動内容】

月日	内容	甲賀市	湖南市	当事者 相談員	通訳	介助者	講師	一般
7/13(水)	ハーバリウム作り	4	0	1	1	1		5
10/26(水)	信楽陶芸の森 紅葉狩り	4	0	1	1	1		5
03/8(水)	アロマワックスサシェ作り	4	1	1	1	0	1	4
		延べ人数 36						

《家庭訪問》

月日	内容
06/21(火)	サロン案内にK・Kさん、S・Iさん訪問、
06/02(火)	サロン案内にY・Sさん訪問
08/23(火)	様子伺いごみ出しK・Kさん訪問
10/19(水)	サロン案内にK・Kさん、S・Iさん訪問、
12/16(水)	セミナー打ち合わせY・Tさん訪問
01/31(火)	様子伺いS・Yさん訪問
02/21(火)	実父亡くなり様子伺いS・Iさん訪問
02/24(金)	サロン案内にK・Kさん訪問
03/18(土)	K・Kさん家族と病状経過など面談

【総括】

昨年度のサロン開催は、すべて中止したため、今年こそはと考えていたが、警戒レベルが下がった7月に開催できた。久しぶりに会えて皆さんとても喜んでおられた。8月・9月と再び感染が増え、開催は難しいと思っていたが、10月に落ち着いてきたので屋外での開催であればと信楽まで公共交通機関を使って出かけることができた。みみの里から触手話通訳が見学に来てもらうことができ、盲ろう者のS・Iさんが、嬉しそうにずっと話されていたのが印象的だった。高齢になりサロンに来るのが大変と言われ、送迎している方もいるが、体制的に限界があ

り、現状はサークルの方の好意に頼ることもある。しかしながら責任問題にも関わる恐れがあるため、公共機関利用を促しており、そういったことがサロン開催の課題となっている。訪問には両市の専任通訳者に同行していただき、情報を共有している。

2. さざなみサロン（中途障害者対象）

【目的】

家に閉じこもりがちな中途障害者が、自宅（生活等）から離れての憩いの場として、当事者同士の交流の場として、また置き去りにしてきた趣味の復活、新たに身につけたいことなど一緒に企画し取り組む場として支援していく。当事者同士で何でも困ったことなど相談したり、アドバイスしあったりしながら、自立、生きがい、社会参加に向けてのサロン活動とする。

【活動体制】

実施日：基本 毎月第2、4火曜日 / 13:30～15:30

利用者：4名（登録メンバー）

（脳出血による左上下肢機能障害、高次脳機能障害1名、脳出血による右上下肢機能障害1名、筋ジストロフィー症による両上下肢機能障害1名）

支援者：ケアスタッフ1名、ボランティア1名（必要に応じて講師）

経費：費用は無料（かかる場合、自己負担）

送迎：相談支援センターろーぶまでは、家族の送迎、介護タクシー等の利用で来る

【サロン活動内容】

04/12 (火)	希望ヶ丘公園でお花見しよう	2			
04/26 (火)	草津水生植物園に行こう	2	1	1	
05/17 (火)	ヒトミワイナリーに行こう	2			
05/31 (火)	日野さつき寺見学	1			
06/14 (火)	イオンタウンで買い物	2			
06/28 (火)	グループラインで、茶話会	2	1	1	1
07/12 (火)	ハーバリウム作り	2			
07/26 (火)	カラオケに行こう	2			
08/09 (火)	土山サービスエリアで買い物	1			
08/23 (火)	西友で買い物	2			
09/13 (火)	めんたいこパークに行こう	2			
09/27 (火)	グループラインで茶話会	2	1	1	
10/11 (火)	ブルーメの丘に行こう	2			
10/25 (火)	陶芸の森見学、買い物	1			
11/08 (火)	グループラインで、茶話会	2			1
11/22 (火)	佐川美術館で水木しげる展鑑賞	2	1	1	
12/06 (火)	リサイクルショップで買い物	2			
12/20 (火)	イオンタウンで買い物	2			
01/10 (火)	グループラインで、俳句の会	2	1	1	1
01/17 (火)	カラオケに行こう	2			
02/21 (火)	平和堂で買い物	2			
02/28 (火)	甲賀図書館、公園散策	2			
03/07 (火)	映画鑑賞	2			
03/28 (火)	雨山運動公園でお花見しよう	2			
		延べ人数 57			

【総括】

今年もメンバーにとっていろいろ制限がある中で、楽しみにされていた皆で食事をするという事はできなかったが、コロナ感染予防を厳重にしながら、感染者が少なくなった時期には、少人数で行った。基本的には、当事者とスタッフがマンツーマンで午前と午後に分けて行ったりと、去年と同様に未だかつてない形でのサロン活動になった。たまには皆と話したいとの要望で、オンラインビデオ通話を実施し、顔を見ながら近況報告など楽しく話すことができた。実際に会えないのは残念ではあるが、オンラインビデオ通話という新たな楽しみ方も覚え、他の友人とも話ができるようになったと喜んでおられた。まだ集まるのは難しい時期ではあるが、楽しみにされているサロンを工夫して開催していきたいと思っている。

Ⅲ. 滋賀県障害者パソコンボランティア派遣事業

*別紙 「令和3年度 滋賀県障害者パソコンボランティア派遣事業報告書」

Ⅳ. 滋賀県ITサロン事業

*別紙 「令和3年度 滋賀県ITサロン事業報告書」

以上